

A よく当てはまる B やや当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない

【回答率】 教職員100% 児童98% 保護者 70%

児童像	具体的な取組	番号	対象	設問	A よく	B やや	C あまり	D まったく	・考察○改善案等 (継続したほうが良いこと、よかったこと、改善案)
たくましい心と体の橘っ子	ふるさと「橘」を素材にした、体験活動や環境教育、地域学校協働活動を通して、ふるさとに感謝し、たくましく生きぬく児童を育てる。	1	教職員	地域学校協働活動を通して、たくましく生きぬく児童を育てている。	12月	67%	25%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の「よく当てはまる」と評価している割合が増えているが、「あまり当てはまらない」の評価も増えている。 ・児童と保護者の意識に差はあるが、7月よりも評価がよくなっている。 ・地域の方への感謝の気持ちは持っているが、「ありがとう」と言って表すことができていないため、保護者にも伝わっていないのではないか。 <p>○訓話や各学級での指導等で、感謝の気持ちを伝えることの大切さを伝えていく。</p> <p>○3月に行われる地域貢献活動はよい機会になると思う。積極的に情報発信したい。</p> <p>○折に触れて、「してもらうことが当たり前ではないよ」、「感謝の気持ちを持とう」と声掛けしていくことが児童の割合の増加につながっていく。</p>
			児童	地域の方々に感謝の気持ちを持って生活している。	12月	88%	11%	1%	
			保護者	お子様は、地域の方々とふれあいを通して、感謝の気持ちを持っている。	12月	37%	52%	12%	
	望ましい生活習慣の確立、食育の推進、保健・体育活動の充実、により、児童のたくましい心身を培う。	2	教職員	「食育」「外遊び」等を推進し、児童の健康・体力づくりに努めている。	12月	67%	25%	8%	
			児童	「早寝・早起き・朝ご飯」を毎日続け、天気の良い日には外で遊んでいる。	12月	51%	37%	10%	
			保護者	お子様は、ご家庭で、毎日、「早寝・早起き・朝ご飯」をし、天気の良い日には進んで外遊びをしている。	12月	43%	43%	13%	
	隔月一度の生活調べを活用し、児童の生活習慣の確立に努めている。	3	教職員	隔月一度の生活調べを活用し、児童の生活習慣の確立に努めている。	12月	42%	58%	0%	
			児童	「早寝・早起き・朝ご飯」を毎日続け、天気の良い日には外で遊んでいる。	7月	54%	35%	10%	
			保護者	お子様は、ご家庭で、毎日、「早寝・早起き・朝ご飯」をし、天気の良い日には進んで外遊びをしている。	7月	42%	46%	12%	
ちえをだしみんなでのびる橘っ子	体験的な学習、問題解決的な学習等において、様々な考えを出し合い、学び合う授業実践により、ともに伸びようとする児童を育てる。	4	教職員	体験的な学習、問題解決的な学習等、絶えず授業改善を行い、そこで、様々な考えを出し合う場を設定して、学び合う児童を育てている。	12月	58%	42%	0%	
			児童	授業中、グループや全体の話合いで、友達の話をよく聞いたり、自分の意見をすすんで発表したりしている。	12月	63%	32%	4%	
			保護者	お子様は、ご家庭で、人の話をよく聞き、また、自分の思いや意見を積極的に話している。	12月	33%	58%	8%	
		5	教職員	補充的な学習・発展的な学習を取り入れることにより、基礎・基本の確実な定着に努めている。	12月	83%	17%	0%	
			児童	授業中、グループや全体の話合いで、友達の話をよく聞いたり、自分の意見をすすんで発表したりしている。	7月	59%	36%	4%	
			保護者	お子様は、ご家庭で、人の話をよく聞き、また、自分の思いや意見を積極的に話している。	7月	35%	54%	11%	
	全校縦割班活動の充実等により、ともに伸びようとする児童を育てる。	6	教職員	学級活動、集会活動、全校縦割り班活動の工夫により、ともに伸びようとする児童を育てている。	12月	25%	75%	0%	
			児童	学級の友達やたてわりはんの友達と協力して活動できている。	12月	76%	21%	2%	
			保護者	お子様は、地域活動で、友達と協力して活動できている。	12月	50%	38%	12%	
		7	教職員	「おはよう」「ありがとう」「返事」等ができるよう、継続して指導・支援している。	7月	42%	58%	0%	
			児童	自分から進んで気持ちのよいあいさつをしていますか。	12月	67%	26%	7%	
			保護者	お子様は、ご家庭や地域で、積極的にあいさつをしている。	12月	32%	52%	13%	
ばら色のえがおであ	あいさつ運動の推進、美化活動の推進により、笑顔の絶えない学校づくりをする。	7	教職員	「おはよう」「ありがとう」「返事」等ができるよう、継続して指導・支援している。	7月	58%	42%	0%	
			児童	自分から進んで気持ちのよいあいさつをしていますか。	7月	65%	28%	6%	
			保護者	お子様は、ご家庭や地域で、積極的にあいさつをしている。	7月	35%	46%	16%	

児童像	具体的な取組	番号	対象	設問	A よく	B やや	C あまり	D まったく	考察・改善案等（継続したほうが良いこと、よかったこと、改善案）	
ばら色のえがおであいさつ 橘っ子	「互いに認め合い、励まし合い、戒め合う学級・学校づくり」「教育相談体制、指導体制の充実」を通して、「夢と希望」に満ちた学校づくりをする。	8	教職員	「善悪のけじめ」「学習規律の確立」「道徳教育」等を通して、互いに認め合い、励まし合い、戒め合う学級・学校づくりに努めている。	12月	50%		50%	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域での8「善悪のけじめ」や「よい行い」の評価がよくなっている。 ○「善悪のけじめ」については、学級活動や帰りの会等を使って繰り返し指導する必要がある。また、指導にぶれがないよう、教職員全体で意識を統一することが大切である。 ○子ども同士の注意の仕方の指導を行う。「～したらダメよ!」と注意するのではなく、「～しよう」、「うるさい」ではなく「静かにしよう」等と声を掛け合えるようにする。 ○教職員間で情報交換を行い、学校全体で対応できるようにしているので、継続する。 	
			児童	「やってはいけないこと」「やっていいこと」「やらなければならないこと」のけじめをつけ、友達と認め合い、はげまし合い、注意し合っている。	12月	54%		39%		6%
			保護者	お子様は、ご家庭や地域で、「善悪のけじめ」をつけ、進んでよい行いをしている。	12月	45%		43%		12%
		9	教職員	教育相談体制・指導体制を整え、児童が安心して通える学級・学校づくりに努めている。	12月	75%		25%		
なにごとにも進んで行う橘っ子	特別活動（話し合い・集会・係・飼育栽培・縦割班活動・美化活動等）を充実し、自主的、実践的な態度を育てる。	10	教職員	「話し合い」「集会」「係（委員会活動も）」等、自主的に実践できるよう、継続して指導・支援している。	12月	58%		42%	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい活動を求めているため美化活動についての「よくできている」の評価が下がっているが、継続的に指導・支援はできている。 ○清掃活動では、基本的な掃除はきちんと実施できているが、「自主的・主体的」という気持ちを持って取り組んで欲しいという高い目標を掲げて指導・支援しているので、継続する。 	
			児童	学級のかかりの仕事（高学年は委員会活動も）などをいっしょうけんめいしている。	12月	80%		19%		
			保護者	お子様は、ご家庭で、自分の仕事やお手伝い等、進んで行っている。	12月	32%		53%		2%
		11	教職員	自主的に美化活動に参加し、主体的に実践できるよう、継続して指導・支援している。	12月	33%		67%		0%
			児童	家で、自分で進んで勉強したり、ちゃんと次の日の勉強の準備をしたりしている。	12月	32%		53%		2%
			保護者	お子様は、ご家庭で、自分で進んで学習したり、きちんと次の日の学習の準備を行ったりしている。	12月	26%		50%		24%
	基礎基本の確実な定着に向けた授業実践、「家庭学習の手引き」等による家庭学習の推進等により、主体的に学習に取り組む児童を育てる。	12	教職員	家庭学習習慣の定着を目指した取り組みを工夫し、継続して指導、支援している。	12月	58%		42%		<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の評価が大きくよくなっている。保護者の評価もわずかであるがよくなっている。 ○児童の自主性を高める声掛け（特に褒めること）を行う。 ○保護者と協力して、宿題の提出ができるように支援していく。
			児童	家で、自分で進んで勉強したり、ちゃんと次の日の勉強の準備をしたりしている。	12月	68%		26%	5%	
			保護者	お子様は、ご家庭で、自分で進んで学習したり、きちんと次の日の学習の準備を行ったりしている。	12月	40%		42%	17%	
		13	教職員	「地域活動への積極的な参加（リサイクル活動・危険箇所点検等への参加）、教育課程に地域素材を計画的に取り入れるなどすることにより、学校・家庭・地域の連携を強める取組を実践している。	12月	75%		25%		
			児童	地域の行事にすすんで参加したり、地域の人といっしょに楽しく活動したりしている。	12月	60%		26%	8%	
			保護者	お子様は、地域行事に積極的に参加している。	12月	53%		37%	8%	
家庭・地域との連携・協力	地域活動への積極的な参加、地域ボランティアの計画的な活用、等により、学校・家庭・地域の連携を強める。	13	教職員	「地域活動への積極的な参加（リサイクル活動・危険箇所点検等への参加）、教育課程に地域素材を計画的に取り入れるなどすることにより、学校・家庭・地域の連携を強める取組を実践している。	7月	33%		67%	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は、地域とのつながりを大切にして、実践を行っている。 ・秋祭りを考慮するとほとんどの児童が積極的に参加している。 ○3月に各学年が地域清掃を行う。地域とのつながりの大切さやありがたさを実践の中で児童に伝え続ける。 	
			児童	地域の行事にすすんで参加したり、地域の人といっしょに楽しく活動したりしている。	7月	75%		19%		5%
			保護者	お子様は、地域行事に積極的に参加している。	7月	46%		41%		12%
	14	教職員	学校便り・学年便り・保健便り・HP等による積極的な情報発信、保護者や地域からの意見・情報収集に努め、学校・家庭・地域の連携を強める取組を実践している。	12月	50%		50%			
		児童	家の人に、学校ことを話したり、お知らせを確かめたりしている。	12月	17%		83%			
		保護者	学校便り・学年便り・保健便り等を読んだり、学校のホームページを閲覧したりしている。	12月	83%		13%	0%		
各種たより、HP等による情報発信、行事の感想等による情報収集の充実等により、双方向の情報共有に努め、学校・家庭・地域の連携を強める。	14	教職員	学校便り・学年便り・保健便り・HP等による積極的な情報発信、保護者や地域からの意見・情報収集に努め、学校・家庭・地域の連携を強める取組を実践している。	7月	78%		15%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・HPの更新が充実してきた。 ・保護者の方の「まったく当てはまらない」の評価が増えている。 ・昨年度のHP更新と比較すると減少傾向にあるため、閲覧の機会も減っているかもしれない。 ○学校だより、HP等を通して、学校からのお知らせや様子を伝えるよう努める。 ○行事等のお知らせやアンケート、評価等をマチコミメールで行っているので継続する。 	
		児童	家の人に、学校ことを話したり、お知らせを確かめたりしている。	7月	27%		52%	15%		
		保護者	学校便り・学年便り・保健便り等を読んだり、学校のホームページを閲覧したりしている。	7月	35%		39%	22%		